

琵琶湖に関わる各種取組等について

【第7回琵琶湖保全再生推進協議会幹事会】

令和5年9月15日（金）

京都府建設交通部

京都府では、琵琶湖の水を府内に供給しています！

京都府では琵琶湖から流れ出る水を使用した用水供給事業を**実施**しています。

▶ 宇治浄水場

宇治市宇治下居
水源：天ヶ瀬ダム（宇治川）
施設能力：72,000立方メートル/日



▶ 木津浄水場

木津川市吐師医王寺
水源：木津川
施設能力：48,000立方メートル/日



▶ 乙訓浄水場

京都市西京区御陵
水源：桂川（保津川）
施設能力：46,000立方メートル/日



京都府水道用水供給事業（京都府営水道）

- ▶ 昭和30年代の急激な人口増加により自己水源だけでは水道水の安定供給が困難となった京都府南部地域の10市町（※ 受水市町）の水道事業に対し、水道用水の供給を行い、地域水道の安定供給に貢献してきた。

※ 受水市町（7市3町）

宇治市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、木津川市
大山崎町、久御山町、精華町

- ▶ 昭和60年度に「京都府南部地域広域的下水道整備計画」を策定。その中で、**「京都府水道用水供給事業」を根幹的施設として位置付け、広域化（施設整備・水源の確保等）を推進。**

天ヶ瀬ダム再開発事業が完了（R5.1） 【国土交通省所管事業】

（利水面での効果を記載）

- ▶ 天ヶ瀬ダム再開発事業の完了により、令和5年度から0.9m³/s 全量を安定水利権（これまでは0.6m³/sは暫定豊水水利権）として許可を受け、より安定的な水道水の供給が可能になった。

宇治浄水場では4年ぶりに施設公開をしました！

- ▶ 施設公開日 : 令和5年6月17日(土) 午前10時～午後4時
- ▶ 来場者数 : **1,150名 ※過去最高** (前回開催時の令和元年: 700名)
- ▶ 施設公開の概要 (1) 浄水場施設の見学 (2) 水質実験コーナー
(3) 受水市町及び水関係企業の展示ブースの展開
(4) 流域下水道事務所事業の紹介 (5) 京都府広報監まゆまろの出演



その他の琵琶湖に関わる取組等について①

▶ 琵琶湖・淀川流域水の作文コンクール

- ・ 三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県の6団体で構成する「琵琶湖・淀川流域ネットワーク推進会議」による流域府県の連携事業
（コンクール実行委員会事務局：京都府）
- ・ 「全日本中学生水の作文コンクール」において優秀であった作品を「流域」の視点から審査。
- ・ 表彰状には水辺に群生するヨシから生まれた紙を使用。

その他の琵琶湖に関わるその他取組について②

▶ 琵琶湖・淀川水質保全機構への参画（京都府：9,700万円出捐）

淀川水系における河川・湖沼水の水質保全に関する調査研究や啓発等を行うことにより、淀川水系の水質改善に寄与し、もってうるおいのある地域社会の形成と関係住民の生活環境の向上に資することを目的として設置されている。

・ 府は冬季（令和4年1月）に府営水道（宇治浄水場）のカビ臭原因物質による異臭味が発生したことを受け、理事会において、今後の研究課題として取り上げてもらえるよう提案。

・ これを受け「流域内の幾つかの水源でみられる異臭味原因藻類の冬季を含む突発的な発生」などの課題を念頭に、R5～7年度の事業期間において調査研究が進められることとなっている。